

**秋田県宿泊応援事業業務委託  
企画提案コンペ 審査票**

審査員名 \_\_\_\_\_

コンペ参加者名 \_\_\_\_\_

**1 評価項目、配点、係数**

評価項目	配点	評価値 (1~5)	係数	合計				
<b>I 目的や期待する効果の実現性</b>								
ア 本事業の趣旨(通年誘客、高単価層・新規顧客の獲得等)を深く理解し、6億5千万円のクーポン原資を期間内に確実に償却するための論理的かつ具体的なロードマップが組み立てられているか。	10		2	0				
<b>II 目的及びターゲットを意識した効果的な広報の実施</b>								
イ 本県への新規来訪者はもとより、リピーターや高単価層の獲得を意識しつつ、他県と差別化され秋田の魅力が伝わるコンセプトやストーリー性がある誘客企画か。	10		2	0				
ウ 本事業の目的やターゲットを考慮し、広告とメディアPRを組み合わせた効果的な広報計画となっているか。また、各OTAが保有する広告媒体と連携し、効果的な誘導策を講じているか。	15		3	0				
<b>III OTAの選定、プラン作成に係る支援方法及びクーポン原資額の管理</b>								
エ 国内、高価格帯、海外の各要件を満たすOTAが適切に選定されており、本事業の効果を最大化できる根拠が示されているか。	10		2	0				
オ 県内宿泊事業者に対するOTA登録支援の手法が具体的であり、施設数の増加が見込める提案となっているか。	5		1	0				
カ アドオンクーポンの趣旨を理解し、「200施設・700プラン」という目標を達成するための戦略的かつ具体的な働きかけの手法が提案されているか。	10		2	0				
キ 第1弾及び第2弾の時期や各OTAの特性、本事業の目的やターゲットを踏まえた原資配分計画となっているか。また、統一フォーマットによるデータ収集・分析の仕組みが確立されているか。	10		2	0				
<b>IV 見積</b>								
ク 見積金額が上限額以内であるとともに、各項目の積算内訳が明確かつ妥当であるか。(本事業の目的を達成するための実施体制、広報、県内宿泊事業者支援等に配慮した予算配分となっているか。)	5		1	0				
<b>V 分析及び実施体制</b>								
ケ 事業の実施状況を分析し、定期的に効果検証を行い、柔軟に広報計画や原資配分を見直す仕組みになっているか。	5		1	0				
コ 宿泊クーポン利用者及び県内宿泊事業者双方の利便性に配慮した窓口体制が構築され、本事業を円滑かつ確実にを行うための人員体制(責任者・各担当)が整備されているか。	10		2	0				
<b>VI 加点措置</b>								
賃金水準の向上	役員及び従業員の給与等受給者一人当たりの平均給与額又は役員を除く従業員の給与等受給者一人当たりの平均給与額の対前年増加率	1.50%以上	3	最大5	5	0		
		2.00%以上	4					
		3.00%以上	5					
	「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表		0.5					
女性の活躍推進	一般事業主行動計画の策定・届出	従業員数100人以下の企業に限る	女活法	各0.25	最大0.5	5	0	
			次世代法					
	法令に基づく認定	えるぼし	女活法	えるぼし	1.5			
				ブラチナえるぼし	2			
			次世代法	くるみん	1.5			
				ブラチナくるみん	2			
		若者雇用促進法	ユースエール	0.5				
		秋田県知事表彰の受賞	女性活躍・両立支援企業表彰	各0.5	最大1			
	女性の活躍推進企業表彰							
	子ども・子育て支援知事表彰							
男女共同参画社会づくり表彰								
算出方法: 評価値×係数=各審査員得点 各審査員得点の合計=提案者の総得点					100			0

評価判断基準

- 5 非常に優れている
- 4 優れている
- 3 標準(要求を最低限満たしている)
- 2 劣っている
- 1 非常に劣っている